

2023年3月30日

武蔵野美術大学 学長 殿

海外研修報告書

下記の通り、海外研修の報告をいたします。

記

氏名	大村 俊二	所属	工芸工業デザイン学科クラフト専攻
		職位	教授
研究課題	ガラス素材の彫刻的表現の可能性・大理石造形の応用		
研究先機関	Mary Jo Anderson Studio		
主な滞在地 (国・都市名)	アメリカ・オレゴン州		
渡航日程	2023年3月20日 ～ 2023年3月27日 (8日間)		
研究目的・理由	大理石彫刻(トルソ)を学び、ガラス作品に応用するため		
研究成果発表予定 (展覧会、著書、 論文発表等)	2023年11月に個展を予定		

<p>研究内容</p>	<p><Mary Jo Anderson Studio> Anderson 氏の工房はポートランドより西へ約 135 キロ、Nehalem という街にある。 彼女はポートランド州立大学で美術を学び、イタリア・カラーラで大理石の彫刻を本格的に習得。年に 1 度カラーラで制作した作品を持ち帰り、展示会で発表している。 作品は女性のトルソ像を代表作とし、女性であることの立場や権利をコンセプトに制作している。 今回の研修目的は自作の「Blademan」シリーズの造形を、Anderson 氏のトルソ造形から展開することにある。</p> <p>以下の条件を目標に制作を始める。 ○様々な大理石やターコイズ石の色彩・強度をリサーチする。 ○大理石の加工方法を学ぶ（道具の使い方・粗どり・仕上げなど） ○大理石による作品制作（マケット） ○ガラスと大理石の組み合わせを考える。</p> <p>短い期間ではあったが、Anderson 氏の手厚い指導とアドバイスにより収穫の多い研修となる。今後の作品制作と ART 教育指導に生かしていきたい。</p>
<p>大学授業における研究成果の還元</p>	<p>クラフト専攻における ART 表現の指導</p>

研究日程（全滞在期間）

出発日 (現地時間)	出発地 (国・都市名)	到着日 (現地時間)	到着地 (国・都市名)	研究内容等	滞在 日数
2023/3/20	成田	3/20	ポートランド		
2023/3/21				国立公園見学	
2023/3/22				石彫実習	
2023/3/23				ポートランド美術館	
2023/3/24				石彫実習	
2023/3/25				石彫実習	
2023/3/26				石彫実習	6日
2023/3/27	ポートランド	3/27	成田		
備考					

以上

※ 欄が不足する場合は、適宜、行を挿入するなどして記入してください。別紙添付も可。

※ その他特記事項等がある場合は、備考欄に記入してください。

































